

jomonさんがやってきた！第2章について

2023年11月から2024年11月まで

丸木舟ミンナの性能アップ実験とクルー養成訓練

先ず、「なぜ第2章がスタートしたのか」その訳をお伝えいたします。

第1章の参加者は、丸木舟ミンナとなった生前の杉の木さんと、あるひとつの約束をしました。それは、「この地球上のすべての生き物たちが笑顔で暮らせる地球船をつくること」でした。

「なぜこの約束をしたか」です。それは、生前に杉の木さんが、美味しい空気と水をつくり、すべての生き物たちの笑顔のために毎日休むことなく働いていてくれた。その行いを知った時、命をいただいた者としやらなければならない使命を感じたからです。

我ら人類は、毎日沢山の命をいただいでいきている。しかしその暮らし方によって、地球上の生き物たちが、大変な状況にある。

だからこそ、全人類の力で、この使命を果たしていかなければいけない。

神様や仏様のやることかもしれませんが、その実現のために、みんなの力で丸木舟を作り上げたのです。

舟は、世界中の人々を繋げることの出来る乗り物です。

その特性を活かすことを考えた時、世界中のみんなに「杉の木との約束を伝える世界一周航海」が浮かびました。

この実現に向けての準備作業として、第2章がスタートしたのです。

しかし、世界一周航海が出来る丸木舟や、そのクルーの養成をどうやっていいのか、見当もつきませんでした。そもそも、現代人でそれをやったことがある人がいない世界。

でも幸いに、ぼくは、大工として石斧と出会い、縄文大工としての仕事を2つ与えていただいた。